

【 団体の沿革 】

1999年10月 渋谷区南平台に事務所を開設し、任意団体「APA芸術振興協会」の名称で活動を開始。エイジias・プロジェクトを構想し、学校リサーチ、企業協賛金集めを始める。  
 2000年7月 豊島区立豊成小学校にて、作曲家・野村誠による初めてのエイジias授業を実施。以降、エイジiasは主たる事業として拡大。  
 2001年7月 NPO法人化。名称を「特定非営利活動法人 芸術家と子どもたち」に改める。  
 2002年春 旧豊島区立千川小学校内に活動拠点を移転。地域交流プログラムを試験的に開始。  
 2003年 アサヒビール芸術賞(財団法人アサヒビール芸術文化財団)を受賞(エイジiasの活動に対して)。  
 2004年6月 旧豊島区立朝日中学校に事務所を移転。同年8月に「にしすがも創造舎」としてオープンし、豊島区文化芸術創造支援事業の一端を担う形で「ACTION！」事業を開始。  
 →アサヒ+ACTION！子どものいるまちかど(2005～08)、NEC×ACTION！子どもとつくる舞台(2005～08)、グリグリ・プロジェクト(2005～2016)、2年1組(2006～2016)など  
 2007年 豊島区内保育園でのエイジiasを開始。  
 2008年 東京都及び財団法人東京都歴史文化財団による「東京文化発信プロジェクト」の一環として、「パフォーマンスキッズ・トーキョー」事業を開始(共同主催者、事務局運営)。  
 2008年 特別支援学級でのエイジiasを、UBSの助成プログラム(2年間)をきっかけに本格的に展開し始める。  
 2011年2月 児童養護施設でのエイジiasを開始。  
 2011年 文部科学省「児童生徒のコミュニケーション能力の育成に資する芸術表現体験(コーディネーター用)」の支援制度を活用した取り組みを開始(主に特別支援学級で展開)。  
 2011年7月 法人設立10周年を迎える。  
 2014年8月 「にしすがも創造舎」10周年を迎える。  
 2015年 特別支援学校・障害児入所施設でのエイジiasを開始。  
 2016年3月 「ACTION！」事業の、グリグリ・プロジェクト終了(メンバー有志による、みらい館大明での自主サークル活動として、引き継がれる)。同年5月に同事業の「ギロンと探偵のいる2年1組」終了。  
 2016年6月 豊島区東部区民事務所内に事務所を移転。  
 2016年7月 「ACTION！」事業終了。同年12月に「にしすがも創造舎」が閉館となる。  
 2017年6月 旧豊島区立真和中学校に移転。  
 2017年6月 豊島区文化デザイン課との協働事業として、豊島区雑司が谷に「ぞうしがや こどもステーション」をオープンし、親子・家族向けの取り組みを開始。

【事業内容】

	事業名	継続	連携先/財源	対象	実施日数 (前年度実績)	備考
エイジias (PKT学校を除く)	豊島区次世代文化の担い手育成事業	13年目	豊島区教育委員会教育指導課	公立小学校8校、公立幼稚園3園、計11校園	約18日 (17日)	学校の正課授業や幼稚園の教育活動の中で、ダンス、音楽、美術、演劇等のアーティストがワークショップを実施する。
	豊島区文化体験事業	11年目	豊島区文化デザイン課	保育園ほか16園 (公保7、公設民営保1、私保6、私幼2)	約26日 (27日)	保育園の保育活動の一環として、ダンス、音楽、美術、演劇等のアーティストがワークショップを実施する。
	港区ふれあいアート事業	8年目 (復活2年目)	港区スポーツふれあい文化健康(KISSポート)財団	幼稚園/保育園ほか21園 (公幼5、公保7、私保7、委託保育室2)	約34日 (9日)	幼稚園・保育園の教育活動・保育活動の一環として、ダンス、音楽、美術、演劇等のアーティストがワークショップを実施する。
	文科省 コミュニケーション能力向上事業 (主に特別支援学級)	7年目	文科省初等中等教育局教育課程課	公立小中学校18校 (うち、特支学級14校)	約84日 (145日)	学校の正課授業の中で、ダンス、音楽、美術、演劇等のアーティストがワークショップを実施する。
	一般エイジias (主に特別支援学級)	18年目 (10年目)	花王、花王ハートホケット倶楽部、個人寄付等	公立小中学校5校 (うち、特支学級5校)	約8日 (8日)	学校の正課授業の中で、ダンス、音楽、美術、演劇等のアーティストがワークショップを実施する。
	児童養護施設エイジias	5年目	アサヒビール、アサヒワインビールクラブ、東京都福祉保健財団等	児童養護施設 4か所	約39日 (27日)	児童養護施設で、ダンス、音楽、美術、演劇等のアーティストがワークショップを実施する。
	横浜市芸術文化教育プラットフォーム/学校プログラム	11年目	NPO法人STSポット横浜、横浜市芸術文化振興財団、横浜市教育委員会、横浜市文化観光局	横浜市内公立小学校1校	約3日 (3日)	学校の正課授業の中で、ダンス、音楽、美術、演劇等のアーティストがワークショップを実施する。
パフォーマンスキッズ・トーキョー	PKT学校	10年目	アーツカウンシル東京(東京都歴史文化振興財団)	公立小学校10校、公立中学校2校 計12校	約116日 (116日)	ダンス、演劇、音楽等のアーティストが子どもたちと10日間程度ワークショップ(授業)を重ね、オリジナルの舞台作品を創作。最後に、学芸会等において成果発表公演をする。
	PKTホール	10年目	同上	ホール5か所(うち、新規3か所)	約48日 (41日)	公募で集めた子どもたちを対象に、ダンス、演劇、音楽等のアーティストが10日間程度ワークショップを重ね、オリジナルの舞台作品を創作。最後に、ホールで成果発表公演をする。
	PKT児童養護施設	8年目	同上	児童養護施設 2か所、障害児入所施設 1か所(新規2、継続1)	約27日 (26日)	ダンス、演劇、音楽等のアーティストが子どもたちと10日間程度ワークショップを重ね、オリジナルの舞台作品を創作。最後に、成果発表公演をする。
	PKT特別支援学校	—	同上	なし	約0日 (0日)	ダンス、演劇、音楽等のアーティストが子どもたちと10日間程度ワークショップ(授業)を重ね、オリジナルの舞台作品を創作。最後に、学芸会等において成果発表公演をする。
	PKT島しょ	9年目	同上	八丈島1校、三宅島1校	約20日 (24日)	同上。
ぞうしがやこどもステーション	港大専と世界のフォークロアを歌おう	1年目	豊島区文化デザイン課	親子、家族	約10日 (0日)	子育て中の親子・家族がいっしょに楽しめるあそびのスペース。2017年6月にオープン。アーティストによる、うた、楽器、ダンス、絵本の4種類のワークショップをそれぞれ月に1回ずつ開催。また、演劇鑑賞を楽しむプログラム、音楽ライブや造形ワークショップなども開催。
	片岡裕介と、あそび楽団！	1年目	同上	同上	約10日 (0日)	
	入手杏奈の親子でからだあそび	1年目	同上	同上	約10日 (0日)	
	読んで遊んでえほんの会	1年目 (12年目)	同上	同上	約10日 (0日)	
	親子で楽しむ えんげきシアター	1年目	同上	同上	約6日 (0日)	
	ぶちライブ、絵本作家シリーズほか	1年目	同上	同上	約3日 (0日)	
としまアート夏まつりその他	旧ACTION！グリグリ	—	—	—	約0日 (4日)	校庭を活用して畑づくりを通じたアートプロジェクト。にしすがも創造舎閉館に伴い活動終了。グリグリメンバー有志が、みらい館大明に場所を移して自主的に活動を継続中。
	旧ACTION！2年1組 読んで遊んでえほんの会	—	—	—	約0日 (1日)	絵本をきっかけに、身体を動かしたり音を鳴らしたりする親子向けワークショップ。にしすがも創造舎の10年間で154回開催。今年度ぞうしがやKSで復活。
	アーティストワークショップ	(13年目)	としま文化創造プロジェクト実行委員会(地域創造助成含む)	親子	約1日 (3日)	としまアート夏まつりの一環として、旧真和中学校音楽室にて、親子向けダンスワークショップを開催。
	ぶちライブ	(12年目)	豊島区文化デザイン課(地域の文化拠点づくり事業)	親子	約1日 (1日)	としまアート夏まつりの一環として、ぞうしがやKSにてミニコンサートを開催。子どもとともに親も楽しめるアコースティック系ライブ。
インクルーシブ教育研究実践	3年目	損保ジャパン日本興亜ちきゅう倶楽部	公立中学校1校 (通常級及び特支学級)	約6日 (7日)	インクルーシブ教育をテーマとしつつ、通常級と特別支援学級の双方を対象に、アーティストによる交流授業を実施。	

計 約480日  
(前年度実績466日)